



11月号

令和6年11月1日

神根小だより

川口市立神根小学校

在籍児童274名16学級



人の良いところを見る

校長 篠崎 弘敬

先月26日の校内音楽会には、多くの保護者の皆様方にご参観いただき誠にありがとうございました。無事成功させることができました。この音楽会を目指し2学期がスタートしてから児童・教職員一丸となって頑張ってきました。練習の過程から見てきた私からすれば、音楽会という行事を通し子供たちの成長を身近に見ることができました。できなかったことができるようになる喜び、友人との一体感、努力を継続する大切さ、緊張に負けそうになる気持ちの克服等一人一人学んだことは様々ではあると思います。子ども達にとって良い経験になったことでしょうか？保護者の皆様にも子どもたちの頑張りが心に届いたのではないのでしょうか？音楽会時の盛大な拍手から私はそのように受け取りました。温かく本校の教育活動を見守っていただきありがとうございました。感謝申し上げます。2学期も半分が過ぎました。残り2か月です。今月は6年生の修学旅行や12月には、校内持久走記録会が予定させています。様々の行事で成長している子どもたちが、次は、どんな姿を見せてくれるか今から楽しみです。

さて、今から40年近く前、私が中学3年生時の話をさせていただきます。住んでいた地域に新設校ができ卒業までその学校に私は通うことになりました。期待と不安を抱えながら学校に通ったのを覚えています。登校初日、担任の先生からは、「私は、あなたたちの良いところを見て1年間頑張ります」と挨拶されました。「良いところを見る？」最初は半信半疑でしたが、その担任の先生は1年間未熟な私の良いところを見て指導してくださいました。今思えば、この先生との出会いが私の人生のターニングポイントであったのかも知れません。「自分の良いところを見つけてくれる」という安心感が未熟な私を成長に導いてくれました。幸いにして神根小学校の職員室からは、子どもの成長を喜ぶ声や良い行動をした子どもの情報等をよく耳にします。校長として大変嬉しく思える瞬間です。誰しも良いところを褒められれば嬉しいものです。その嬉しい感情がプラスの行動、言動に変化していきます。「子どもの良いところを見る」ということをより浸透させ今まで見えなかった子ども達の良い面に気が付き成長に導けるように教育活動を行っていきたくと考えています。

保護者の皆様や地域の皆様にも本校児童の良い行動等がありましたら教えていただければ幸いです。10月30日(水)～11月15日(金)本校の児童会が中心になり「さくら満開プロジェクト」を実施します。友だちの良さを桜の花びらに書き桜の木に貼り。「良いことで桜を満開にしよう」という取り組みです。1階昇降口付近に桜の木は掲示してあります。学校にお立ち寄りの際にご覧いただければと思います。今月も保護者・地域の皆様連携を図り教育活動を行ってまいります。どうぞよろしく願いいたします。

